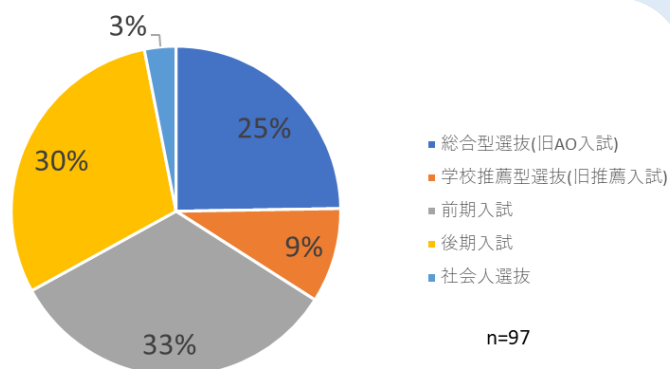


先輩に聞いた都市・交通 デザイン学科の入試対策

Q.合格した入試区分はなんですか？

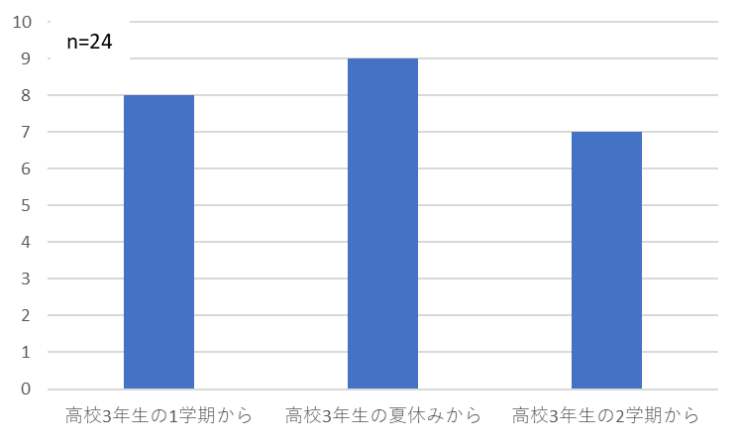


※入試区分の呼び方が今年度
から変更されました

変更前	変更後
AO 入試	総合型選抜
推薦入試	特別選抜
前期入試	一般選抜（前期）
後期入試	一般選抜（後期）

総合型選抜編

Q.いつ頃から総合型選抜の準備を始めましたか？



Q.入試で一番アピールしたことはなんですか？

高校での部活動での取り組み。

生徒会活動で経験したこと。

課外活動での取り組み。(資格やボランティア活動など)

Q.書類審査はどんな対策をしましたか？

自分が大学で学びたいことについて、とことん調べた。そして、1ヶ月以上かけて先生に何度も添削をしてもらった。

大学が求める人物像について考えた。その人物像と自分の共通点を見つけ、それを踏まえて文章をつくった。

Q.レポート作成はどんな対策をしましたか？

数学ⅠAⅡBや理科の基礎を自分の言葉できっちりと説明できるように何度も教科書を読んだり、先生に質問したりした。

過去問を解いて、先生に見てもらった。

Q.グループディスカッションはどんな対策をしましたか？

友達に協力してもらい、過去問を何度かやって対策した。

グループディスカッションは対策をしにくいですが、でも、普段の授業のグループワークなどが貴重な練習の場になります。



Q.プレゼンテーションはどんな対策をしましたか？

与えられたテーマに対して市役所の方に聞き込みを行ったり、地元の祭りに参加して知り合いの人から話を聞いたりした。

必ず質問があるので、話す内容を徹底的に調べた。

Q.面接はどんな対策をしましたか？

お世話になった先生や都市・交通に関係が深い学問分野の先生7、8人に一対一で練習をしていた。合計十数回。喋るのは得意でも面接にはある程度ルールがあるので練習は必須。

面接マナーの基礎をひたすら練習した。

Q.試験本番の会場の雰囲気はどのような感じでしたか？

緊張感があった。試験に集中して取り組めた。(一昨年度)

試験前に他の受験者と話すことが出来た。それで、本番でリラックスできた。(昨年度)

会場の雰囲気は年度によって全く違うようです。



Q.合格後は何をして過ごしましたか？

物理や数学を中心に勉強を続けた。

すごく大切。

読書をした。



Q.総合型選抜を受験しようとしている高校生に伝えたいことはなんですか？

総合型選抜は、他の入試方式よりも時期が早いです。なので、早めに準備や練習をして、万全の態勢で試験に臨めるようにしましょう！

パンフレットを何回も何回も繰り返し読んで、自分の受験する学科のことを知っておこう！

総合型選抜では、自分の良いところを伝えなければなりません。短時間で、いかに自分がほかの人よりも秀でているかをアピール出来るかが大事です。

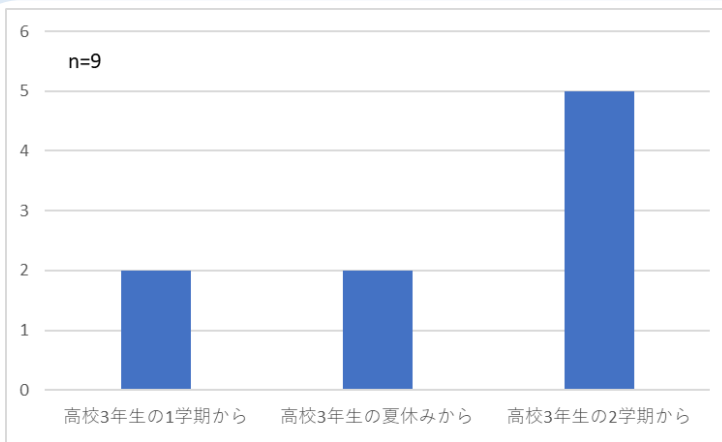
総合型選抜は、一般選抜ではとることができない人をとるための入試であり、自分の将来やりたいことが明確な人が受けるべき入試形態であると思う。受験を考えているのであれば、将来やりたいことや学びたいことをよく考え、強い意志を持って受験に挑むことが大切。緊張は誰でもするし、不安な気持ちは誰にだってあるけれど、それでもこの学科に来たいという意思があるなら自ずと自信も湧いてくると思う。後悔の無い受験にしてほしい。

総合型選抜の大きな特徴は、個人でなくグループで取り組む点にあると感じます。ライバル意識だけでなく、同じ目標を持つ仲間として一緒に頑張れる意識も持って受験することで、取り組みやすくなる上、自身のモチベーション向上にも繋がると思います。

ありのままの自分を試験官の先生方に伝えてください。どの試験でもいつも自分がやらないことをやると墓穴を掘ります。

特別選抜編

Q.いつ頃から特別選抜の準備をを始めましたか？



Q.試験本番の会場の雰囲気はどのような感じてしたか？

会場全体は基本的に静かで重い空気だった。

他の受験生を気にして、圧力の様なものを感じた。

待ち時間が長かったです。時間と共に緊張感が増してきました。

Q.推薦入試を受験しようとしている高校生に伝えたいことはなんですか？

受験する学科に係る新聞の記事や本について読み、面接で専門的なことが聞かれても受け答えができるようにする。

過去問をとりあえず解いておくといいですね。しかし、小論文に関してはさまざまな問題に触れるべきだと思います。

周りは気にせず、自分を最大限に出してみると良いかもしれません。

入試が終わっても勉強（数学、理科、英語など）を絶対続けたほうが良い。

面接官が怖い時やわからない問題があっても、受験生全員が同じ環境なので焦らなくても大丈夫です。

一般選抜(前期)編

Q.総合問題対策はどのようなことをしましたか？

この学科に関係のある本を読んで、知識を取り入れた。

過去問を解いて、担当になっていただいた先生に書き方などのアドバイスをもらった。

他の学部の問題を含めて過去問をたくさん解いた。

Q.試験本番の会場の雰囲気はどのような感じでしたか？

かなり緊張した。焦りも感じた。

普段の模擬試験のような感じだった。

雰囲気の感じ方は人それぞれ。
出来るだけリラックスして臨みましょう。



富山県外の会場は人がたくさんいたことで入室がかなり遅れた。

Q.一般選抜(前期)を受験しようとしている高校生に伝えたいことはなんですか？

焦らずに、深呼吸してから取り組もう！

受験は長期戦です。体調にしっかり気をつけて頑張ってください。

友達と同じように勉強しても、点数が上がるタイミングは人によって異なります。僕も冬休みが明けて、良い判定が出るようになったので、最後まであきらめない事が大切です。

総合問題は自分の考えを素早くまとめる力を鍛えると良いと思う。

総合問題だけの対策をしてはダメ。バランスよく、数学の勉強もしっかりやろう。

一般選抜(後期)編

Q.試験本番の会場の雰囲気はどのような感じでしたか？

前期に合格した人などの欠席などで空席が多く、広々しているので緊張感はそんなにない。

面接の待ち時間が長く、その時間は緊張する。

Q.一般選抜(後期)を受験しようとしている高校生に伝えたいことはなんですか？

面接は目上の人とお喋りするぐらいの気持ちで過度に気を背負いすぎない。

筆記試験に関しては数学を基礎から応用まで大学で役に立つから無理してでも頑張る。ここを落とすと痛いよ！

面接の待ち時間は人によって 2 時間待つ人もいたので、そこで質問を想定したり深呼吸や自分が落ち着くことをしたりとリラックスして待つ。

社会人選抜編

Q.試験本番の会場の雰囲気はどのような感じでしたか？

面接は AO 入試より具体的に自分が何をできるかなどを問われている感じがした。

面接官の先生方の雰囲気がとても柔らかく、優しい。

Q.社会人選抜を受験しようとしている方に伝えたいことはなんですか？

受かった後からの勉強が一番大事（英語、力学、微分積分など）

標準的な小論文の練習は必須。予測していなかった質問などが来た時には普段の考え方や行動がでるので、日頃の生活も意識しておくといよい。

口頭試問自体はそんなに難しくない。面接で何を聞かれてもいいように十分に練習してほしい。